

# 副理事長所信

役職 : 副理事長

氏名 : 阿知和 宏樹

この度は、2026年度主権者意識向上委員会の副理事長を仰せつかり、大変光栄に感じております。私は東海青年会議所に入会して8年目となりますが、まだまだ自分には伸びしろがあると感じております。このような成長の機会を与えていただき、心より感謝申し上げます。一方で、近年の組織運営においては、理事会の議論の質や例会への出席率の低下など、組織の活力や厳格さに課題を感じる場面もあります。そのような点も含め、改善に向けてしっかりと取り組んで参ります。

私は、この大好きなまち東海市をより活性化し、未来に希望を持てるまちとして次世代へつないでいきたいと考えております。行政との連携をさらに強化し、子どもたちに誇れる地域を残すためにも、私たち東海青年会議所が先施の心をもって行動することが不可欠です。

働いても働いても報われにくいと感じるこの閉塞感のある社会を、市民の皆様と共に変えていく為に、青年会議所にしかできない挑戦的で意義ある攻めた事業のサポートをして参ります。近年、SNSなどを通じて政治や行政の課題が可視化され、国民の意識も大きく変化しつつあります。日本全体が変化の時を迎える今こそ、私たちも立ち上がり、このまちを、そしてこの日本を、より好きになってもらえるような活動をしていきたいと思っております。

2025年度は会員拡大委員会の委員長として活動して参りましたが、まだやりきれなかった部分もありました。今年度は副理事長という立場ではありますが、引き続き拡大活動にも積極的に関わり、これまでの知識と経験を活かしながら、次世代へ伝えて参ります。東海市は若い世代が多く、地域特性を踏まえれば、さらなる会員拡大の可能性は十分にあります。質の高い事業を展開することで、その流れを確実に生み出していきたいと考えております。

結びとなりますが、小島巨太郎委員長、石川友基副委員長をはじめ、委員会メンバーの皆様を全力でサポートし、「先施の心」をもって行動して参ります。そして、蟹江直矢理事長の掲げる想いを胸に、2026年度の運動を力強く下支えし、メンバー一人ひとりが最大限の力を発揮できるよう尽力して参ります。一年間、どうぞよろしくお願い申し上げます。